

平成 27 年 9 月 1 日～平成 28 年 8 月 31 日までに、マイコプラズマ肺炎で小児科に入院した患者さんおよびご家族の方へ

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

乳幼児マイコプラズマ肺炎^{*1}の臨床的実態調査

*1：マイコプラズマ肺炎とは、咳が強く長引くことがあり、熱がでることも多いですが、微熱程度のこともあります。レントゲンや血液検査と共に、最近では、のどから綿棒で採取した検体で診断がつくこともあります。

【研究背景・目的】

小児のマイコプラズマ肺炎は、3～15歳の小児では、全市中感染肺炎の7～40%を占める肺炎です。明らかな疾病は、3歳以前にはまれであり、5歳未満の小児では症状は軽いといわれていましたが、近年、診断法の進歩によって、乳幼児で気管支炎と思われていた症例で診断が増えてきています。そのため、当院にマイコプラズマ肺炎として入院された小児を対象に、乳幼児のマイコプラズマ肺炎が、3歳以上の症例と臨床的にどういう違いがあるかを比較検討いたします。

【研究期間】

この研究期間は平成 28 年 12 月 19 日から、平成 30 年 12 月 19 日までです。

【研究対象】

- ・対象者数 : 40 名
- ・対象期間 : 平成 27 年 9 月 1 日から 平成 28 年 8 月 31 日まで。
- ・対象者 : マイコプラズマ肺炎の診断で当院小児科に入院したお子さん。
- ・取得情報 : 年齢、性別、症状、診断時の検査、治療内容、入院経過、予後。

【研究方法】

診療録を元に、上記取得情報について、過去に遡り解析検討します。

【研究対象となる患者さんへの利益・不利益】

利益：本研究により対象者が直接受けることができる利益はありません。しかし、本研究の目的とするところが明らかになれば、マイコプラズマ肺炎の診断や治療など、将来、社会的利益につながるものと考えられます。

不利益：本研究は通常の診療により得られた情報のみを用いる研究であり、収集したデータに関しては、匿名化を行って使用しますので、患者さんご本人への直接的な不利益が生じることはありません。

【利益相反について】

この臨床研究は、飯塚病院小児科の自主研究です。この研究を行うにあたり企業や外部、その他からの資金提供はありません。しかしながら、研究に参加する医師のなかには、この研究以外において外部から研究資金、講演会講師料、旅費等を受けている者もいます。この研究は「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」に基づき飯塚病院倫理委員会の承認を受けて適正に行われます。資金の提供があつたとしてもそれが研究の結果に影響を及ぼすことはありません。

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。研究の対象となることを望まない旨の申し出があつた場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【研究組織】

研究責任者：小児科 柳忠宏

研究分担者：小児科 吉塚梯子、酒井さやか、田中玄師、松永 遼、向井純平、
田中祥一郎、大矢崇志、神田洋、岩元二郎

【問い合わせ先】

〒820-8505

福岡県飯塚市芳雄町 3-83

飯塚病院 小児科 柳忠宏

TEL：0948-22-3800（代表）